

AUTOSAR 新スポークスマンにシモン・フルスト (Simon Fürst) 就任

2009年7月1日付でシモン・フルストが AUTOSAR 開発パートナーシップの新スポークスマンに就任した。40歳のエアロスペースエンジニアはPSA プジョー・シトロエンのInterior, Telematics & Electronics部で Innovation Manager を務めるゲルルフ・キンケリン (Gerulf Kinkelin) の後任として同ポストを引き継ぐこととなった。今回の引継ぎは従来通り、9ヶ月毎のスポークスマン交代の一環として行なわれた。

ゲルルフ・キンケリンは “シモン・フルスト氏に引き継ぐことができとても嬉しく思う。彼には是非頑張ってもらいたい。私がAUTOSARのスポークスマンとして就任していた間には世界規模の金融危機が原因で自動車産業界は大きな痛手を負うこととなったが第二期 (Phase II) 終盤までパートナーシップの目標を支持し続けると同時に、全てのメンバーの信認を維持することができた。AUTOSAR は標準規格を完全に国際化することでECUソフト開発・統一の効率アップに成功し、これが産業界への危機対策として功を得た。”と述べた。

この度AUTOSARの新スポークスマンとして就任したシモン・フルスト氏は長年に渡りソフト開発とソフト統合で経験を積んできた。同氏は2003年以来BMW社で同分野に携わりながら別の職務もこなしつつその上社内グループ標準規格内臓ソフトの作成者でありISO 26262のプロジェクト・マネージャーでもある。

2006年から同氏はBMWグループのAUTOSAR プロジェクト・リーダーで、2008年にはAUTOSAR プロジェクト・リーダーチームからAUTOSAR Steering Committee に移った。

シモン・フルスト氏は “AUTOSARの次期スポークスマンの役目を任せられたことを非常に誇りに思う。スポークスマンの仕事はエキサイティングであると同時にある意味挑戦的でもある。AUTOSARパートナーシップは今年末までにリリース4.0を公開することで第二期 (2007-2009) を締めくくる。これが第三期(2010-2012)での更なる拡張のプラットフォームとなるわけだが、AUTOSARは自動車産業界現行量産モデルとして使用されている旧モデルタイプの発売もちろん継続していく。複雑かつインターアクティブな機能を搭載する次世代水準のソフト技術において

AUTOSARが鍵を握る存在であることを確信している。”と語った。

代理スポークスマンのポストには、フォルクスワーゲン社Networks & Architecture部のリーダーを務めるクラウス・ランゲ（Klaus Lange）氏がコンチネンタル社Software Platforms, Systems & Technology Automotive部のマネージャを務めるステファン・ブンツェル博士（Dr Stefan Bunzel）の後任として就任した。

AUTOSAR ホームページのリニューアル

スポークスマンの引継に伴い開発パートナーシップはインターネットホームページをリニューアルした。09年7月よりAUTOSARの新ホームページもインターネット上に公開されている。

開発者、エンジニア、ジャーナリストまたは関心のある人は同社のホームページ上 www.autosar.org において AUTOSARについての各種情報、ニュースそして背景知識を入手することができる。プレスセクションでは最新のプレスリリースと過去の文書についての検索が可能。同ホームページでは最先端のデザインに加え、使い易さ追求のため明確なページレイアウトの構造に焦点を絞った。

AUTOSAR (AUTomotive Open System ARchitecture) は自動車メーカー、サプライヤーまたエレクトロニクス、半導体およびソフトウェアを専門とする企業の世界規模の開発パートナーシップです。

2003年からこれらの企業は、自動車業界のための開かれたそしてオープンな標準化されたソフトウェア・アーキテクチャの開発と導入に取り組んでいます。AUTOSARの仕様を活用することによって取り組みで、ソフトウェアとハードウェアの交換およびアップデートを容易にすることが出来ます。により増大する自動車用の車載電気 / 電子システムの複雑化ということに対して確実に管理していくことが出来るようになっていきます。性の確実な管理基盤を形成します。またAUTOSARは品質面での妥協することなく、コスト効率を向上させることが出来ます。AUTOSARのコアパートナーはBMWグループ、Bosch、Continental、Daimler、Ford、Opel、PSA Peugeot Citroën、トヨタ自動車株式会社、Volkswagenです。さらにおよそ50社の“プレミアムメンバー”がパートナーシップの成功で重要な役割を果たしてきています。AUTOSARの開発パートナーメンバーシップに参加する企業はAUTOSAR仕様を無償で利用することができます。

お問い合わせ:

www.autosar.org
media@autosar.org